

見本

保険適用不妊治療と先進医療

どちらも申請する場合

様式第2号（第5条関係）

山鹿市不妊治療費助成事業受診等証明書

次の者について、不妊症と診断し、以下のとおり不妊治療を実施しましたので、これを証明します。

令和8年 4月 13日

医療機関名 山鹿病院  
医療機関所在地 山鹿市山鹿 1234 番地  
主治医氏名 山鹿 次郎

医療機関記入欄（主治医が記入すること）

フリガナ 受診者氏名	夫	ヤマガ タロウ 山鹿 太郎	妻	ヤマガ ハナコ 山鹿 花子
生年月日 (今回申請の治療開始日年齢)		昭和61年 5月 1日生 (39歳)		昭和61年 12月 10日生 (38歳)
治療期間(※1) ※先進医療を含む場合のみ	令和7年 11月 30日 ~ 令和8年 2月 10日			
治療実施日	治療の種類	治療の内容		
令和7年 12月 5日	保険適用不妊治療 先進医療	超音波検査、採血		
令和7年 12月 15日	保険適用不妊治療 先進医療	子宮卵管造影検査、超音波検査		
令和7年 12月 22日	保険適用不妊治療 先進医療	術前検査、超音波検査		
令和8年 1月 8日	保険適用不妊治療 先進医療	投薬		
令和8年 1月 24日	保険適用不妊治療 先進医療	採卵術 タイムラプス撮像法による受精卵・肺培養、子宮内最近叢検査 2		
令和8年 1月 30日	保険適用不妊治療 先進医療	ホルモン検査		
令和8年 2月 4日	保険適用不妊治療 先進医療	肺移植術		
年 月 日	保険適用不妊治療 先進医療			
年 月 日	保険適用不妊治療 先進医療			
年 月 日	保険適用不妊治療 先進医療			

## 【留意事項】

- (※1) 治療期間については、採卵準備又は凍結胚移植を行うための投薬開始等を行った日から治療終了日までを記載してください。
- 助成対象となるのは、今回の治療開始日時点で妻の年齢が43歳未満の夫婦です。
  - 申請期限は、今回申請の不妊治療を受けた日が属する月の初日から1年以内です。
  - 記入例を参考にご記載ください。